



健全な法治国家のために
声をあげる市民の会

毎日新聞東京本社社会部長様

2012年1月16日

健全な法治国家のために声をあげる市民の会

健全な法治国家のために声をあげる市民の会は、1月13日付毎日新聞に、事実と異なる記事が掲載されましたことに対しまして、説明と謝罪記事の掲載を申し入れます。

1月13日付貴紙に、事実と異なる記事が出たことに関しまして、翌14日付で抗議文をお送りいたしておりますが、それに関しまして、同日付で貴社社会部統括副部長清水忠彦様より、電子メールにて「記事は主に、「誰が日本を支配するのか!? 検察と正義」(マガジンハウス刊)に記載されている、石川知裕氏の「獄中日記」の内容を紹介したものです。従って「誤報」との指摘は当たらないと考えます。」とのご回答を頂きました。

しかしながら、当会の調査では該当書に、そのような具体的記述は見あたらず、このメールに記載されている、石川知裕氏の「獄中日記」の内容のどの部分が、具体的に、御社記事中の「虚偽とされるのは捜査報告書に記載された元秘書で衆院議員の石川知裕被告の供述だが、石川議員は出版物の中で勾留中にほぼ同様のやりとりを田代検事とした記載をしている。」の「ほぼ同様のやりとりを田代検事とした記載」に該当するのか、ご説明をお願いする文書を14日付でお送りいたしました。回答を頂いておりません。

改めまして、13日付記事の、石川氏の獄中日記の中で書かれた、石川氏が拘留中に被疑者としておこなったやりとりと、それから数ヶ月後を経過したあとの起訴後に、任意で行われた取り調べの内容が一致するものであるかのような記述は、明らかに読者に田代検事の「記憶の混同」がごく自然にあり得たように誤解させ、告発状の方が誤っているような印象を与えるものであり、また、書籍の内容を誤って紹介するものでもあるので、ただちに訂正記事を出すことを求めます。

また、原則、毎日新聞の記事は署名記事であると理解していますが、該当記事に限り、無署名となっています。この記事が記者会見の内容に基づいて書かれたものであり、また、具体的な書籍の内容を紹介するものであることから、記事が無署名である理由がわかりかねます。その理由を明らかにして頂けないのであれば、この記事を執筆した記者の名前を明らかにしていただきたいと思えます。

代表：八木啓代（やぎ・のぶよ）

以上

《本文書に関するお問い合わせ》

健全な法治国家のために声をあげる市民の会 広報担当：加藤、京谷

E-mail：shiminnokai21@gmail.com FAX：03-4333-0442

URL：<http://shiminnokai.net/>